

# 2023年1月期 中間決算短信 (2022年1月11日～2022年7月10日)

2022年8月24日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXインバース (-1倍) 指数 上場取引所 東証  
 コード番号 1457  
 連動対象指標 TOPIXインバース (-1倍) 指数  
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引  
 売買単位 1口  
 管理会社 大和アセットマネジメント株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小松 幹太  
 問合せ先責任者 (役職名)ラップ・ETFビジネス部 (氏名)長尾 健司 TEL (03)5555-3478

半期報告書提出予定日 2022年10月3日

## I ファンドの運用状況

### 1. 2022年7月中間期の運用状況 (2022年1月11日～2022年7月10日)

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年7月中間期	9,378	(63.6)	5,374	(36.4)	14,753	(100.0)
2022年1月期	3,975	(62.7)	2,361	(37.3)	6,336	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当中間計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2022年7月中間期	1,256	4,060	2,418	2,899

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当中間計算期間末(前計算期間末) 発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2022年7月中間期	15,377	624	14,753	5,088.5
2022年1月期	6,486	150	6,336	5,041.1

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 中間財務諸表等

(1) 【中間貸借対照表】

	前計算期間末 2022 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2022 年 7 月 10 日現在
	金額 (円)	金額 (円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,135,506,997	5,232,949,353
親投資信託受益証券	3,975,133,288	9,378,528,199
派生商品評価勘定	1,033,250	121,869,150
未収入金	—	1,695,600
前払金	127,867,500	—
差入委託証拠金	247,260,000	642,360,000
流動資産合計	6,486,801,035	15,377,402,302
資産合計	6,486,801,035	15,377,402,302
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	122,740,150	192,771,150
前受金	—	34,155,800
未払金	—	6,057,600
未払解約金	—	351,120,300
未払受託者報酬	1,654,940	2,570,984
未払委託者報酬	23,169,681	35,994,429
未払利息	1,860	2,118
その他未払費用	3,079,136	1,664,974
流動負債合計	150,645,767	624,337,355
負債合計	150,645,767	624,337,355
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	12,569,080,000	28,993,080,000
剰余金		
中間剰余金又は中間欠損金 (△) ※2	△6,232,924,732	△14,240,015,053
(分配準備積立金)	△574,376,891	△574,376,891
元本等合計	6,336,155,268	14,753,064,947
純資産合計	6,336,155,268	14,753,064,947
負債純資産合計	6,486,801,035	15,377,402,302

(2) 【中間損益及び剰余金計算書】

	前中間計算期間 自 2021 年 1 月 11 日 至 2021 年 7 月 10 日	当中間計算期間 自 2022 年 1 月 11 日 至 2022 年 7 月 10 日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	2, 578	—
有価証券売買等損益	△532, 621	△605, 089
派生商品取引等損益	△592, 750, 900	△99, 622, 700
営業収益合計	△593, 280, 943	△100, 227, 789
営業費用		
支払利息	285, 758	306, 862
受託者報酬	2, 334, 950	2, 570, 984
委託者報酬	32, 689, 836	35, 994, 429
その他費用 ※1	3, 002, 341	3, 365, 627
営業費用合計	38, 312, 885	42, 237, 902
営業損失 (△)	△631, 593, 828	△142, 465, 691
経常損失 (△)	△631, 593, 828	△142, 465, 691
中間純損失 (△)	△631, 593, 828	△142, 465, 691
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△12, 358, 805, 390	△6, 232, 924, 732
剰余金増加額又は欠損金減少額	15, 825, 690, 720	11, 666, 119, 900
中間一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	15, 825, 690, 720	11, 666, 119, 900
剰余金減少額又は欠損金増加額	7, 880, 886, 758	19, 530, 744, 530
中間追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	7, 880, 886, 758	19, 530, 744, 530
中間剰余金又は中間欠損金 (△)	△5, 045, 595, 256	△14, 240, 015, 053

(3) 【中間注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	当中間計算期間	
	自 2022 年 1 月 11 日	至 2022 年 7 月 10 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券  移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引  個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(中間貸借対照表に関する注記)

区 分	前計算期間末	当中間計算期間末
	2022 年 1 月 10 日現在	2022 年 7 月 10 日現在
1. ※1 期首元本額	28,928,700,000 円	12,569,080,000 円
期中追加設定元本額	39,097,080,000 円	40,604,000,000 円
期中一部交換元本額	55,456,700,000 円	24,180,000,000 円
2. 中間計算期間末日における受益権の総数	1,256,908 口	2,899,308 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 6,232,924,732 円であります。	中間貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 14,240,015,053 円であります。

(中間損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	前中間計算期間	当中間計算期間
	自 2021 年 1 月 11 日 至 2021 年 7 月 10 日	自 2022 年 1 月 11 日 至 2022 年 7 月 10 日
※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。

(金融商品に関する注記)

金融商品の時価等に関する事項

区 分	当中間計算期間末 2022 年 7 月 10 日現在
1. 金融商品の時価及び中間貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、中間貸借対照表計上額と時価との差額はありませぬ。

2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
-----------------	---

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

#### 株式関連

種 類	前計算期間末 2022 年 1 月 10 日 現在				当中間計算期間末 2022 年 7 月 10 日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	6,211,438,000	—	6,332,970,000	△121,532,000	14,706,627,000	—	14,777,100,000	△70,473,000
合計	6,211,438,000	—	6,332,970,000	△121,532,000	14,706,627,000	—	14,777,100,000	△70,473,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として中間計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、中間計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(1 口当たり情報)

	前計算期間末 2022 年 1 月 10 日現在	当中間計算期間末 2022 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	5,041.1 円	5,088.5 円
(10 口当たり純資産額)	(50,411 円)	(50,885 円)